



HARA MUSEUM ARC

aus live performance 〈Near and Far〉

2024 年 11 月 4 日（月・祝） 会場：原美術館 ARC（群馬・渋川）



photo by Ryo Mitamura

エレクトロニック・ミュージックをベースに、ノスタルジーを感じさせる印象的なサウンドと、大胆なビート・メイクで多彩な作品を生み出してきた Yasuhiko Fukuzono のソロ・プロジェクト〈aus〉によるデュオライブを、原美術館 ARC にて開催いたします。

群馬県渋川市でのフィールドレコーディングで採集した水音を中心に、〈さまざまな音〉がコラージュされたサウンドと Kumi Takahara のヴァイオリンの音色が混ざり合い、秋が深まる高原の美術館にアンビエントな空間を作り出します。自然に触れ、作品を眺めながら過ごすひととき——近くて遠い場所から届けられ、紡がれた音に、ゆっくりと耳を傾けてください。

日 時 | 2024 年 11 月 4 日（月・祝） 11：30 - 12：00 / 14：00 - 14：30

会 場 | 原美術館 ARC 〒377-0027 群馬県渋川市金井 2855-1

参加費 | 無料（要入館料）

出 演 | aus + Kumi Takahara (violin) 音響デザイン | Fly sound

* ギャラリーA および、展示室外での演奏を予定しています。ギャラリーA は機材準備のため、演奏の前後に一時閉室いたします（15 分程度）。

* 当日は、開催中の展覧会「心のまんなかでアートをあじわってみる」をご覧ください。

aus | アウス

東京を拠点に活動するアーティスト。10 代の頃から実験映像作品の音楽を手がけ、NY のインディーズ・レーベルよりデビュー。これまでに〈Summer Sonic〉〈森、道、市場〉〈Sonar〉などに出演、ヨーロッパを中心に世界 35 都市でライブを行っている。

身近に存在する音を再発見し、再構築を繰り返すことによって生まれる彼の音楽は「自然に変化を加えることによって新しい自然を生み出す」と自身が語るように、テレビやラジオから零れ落ちた音、映画などのビジュアル、言葉、長く忘れ去られた記憶、内的な感情などからインスピレーションを受け、世界の細かな瞬間瞬間をイラストレートする。

長らく自身の音楽活動は休止していたが、昨年 15 年ぶりのフル・アルバム「Everis」を発表。近作に小石川植物園のためのインスタレーション「Melodia Memoriae」(2023)、長岡亮介(ペトロールズ)との「LAYLAND」(2024)など。11 月には新作アルバム「FLUCTOR」のリリースを控えている。レコードレーベル FLAU 主宰。

linktr.ee/ausmusik

ausmusik.com

flau.jp

■ 原美術館 ARC

開館時間 9:30 am - 4:30 pm (入館は 4:00 pm まで)

休 館 日 木曜日 (1/2 を除く)、1/1

入 館 料 一般 1,800 円、70 歳以上 1,500 円、大高生 1,000 円、小中生 800 円

* 前売りオンラインチケット (日にち指定) https://e-tix.jp/haramuseum_arc/

Tel: 0279-24-6585 E-mail: arc@haramuseum.or.jp

ウェブサイト: <https://www.haramuseum.or.jp>

アクセス | 電車の場合: JR 上越/吾妻線「渋川駅」より、関越交通バス「伊香保温泉」または「伊香保榛名口」行き (3 番のりば) にて約 15 分、「グリーン牧場前」下車、徒歩 7 分。または「渋川駅」よりタクシーで約 10 分。お車の場合: 関越自動車道「渋川・伊香保 I.C.」より 8 km、約 15 分。(駐車場無料)

取材・図版提供など広報に関するお問い合わせ: 原美術館 ARC 広報

E-mail: press@haramuseum.or.jp Tel: 0279-24-6585 Fax: 0279-24-0449